診　　断　　書

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 |  | | | 生年  月日 | 年　 　月　　　日 | 性別 | 男 ・ 女 |
| 診断名 |  | | | | | | |
| 病状 |  | | | | | | |
| 現在の状況 | 「入院及び退院後通院等が必要な場合は①・②」、「入院のみが必要な場合は①」、  「通院等のみが必要な場合は②」に記載してください。 | | | | | | |
| ①入　院 | | □　　　　年　　月　　日から入院中（入院予定）である。  退院予定日は　　□　　　　　年　　月頃　　である。  　　　　　　　　□　不明、または未定 | | | | |
| ②通院等 | | □月に　　日程度の通院、加療が必要である。  □日常的に安静が必要である。 | | | | |
| 日常生活  能力の程度 | □ | 常時援助（介護）を必要とする | | | | | |
| □ | 部分的に他の援助（介護）がないと生活できない | | | | | |
| □ | 日常生活又は社会生活に一定の制限を受ける | | | | | |
| □ | 日常生活に支障はない | | | | | |
| 上記病状による児童の保育能力の程度 | □ | 療養のため児童の保育が著しく困難であり、支援が必要であると考える。 | | | | | |
| □ | 療養のために児童の保育に制限を加える必要があると考える | | | | | |
| □ | 療養は認めるが、保育にはほぼ支障はないと考える | | | | | |
| □ | 保育を行っても全く問題ない | | | | | |

※該当する□にチェック☑してください。（複数可）

上記のとおり診断する。

年　　　月　　　日

医療機関名

所在地

医師名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 印

〔医療機関の方へ〕

・この診断書は、保育所等の利用申込みをしようとする保護者が児童の保育ができない状況にあることを確認し、保育の必要性を認定するために使用します。

・この診断書記載の内容を具備する任意様式の診断書でも構いません。

※「現在の状況」「回復の見込み（期間）」、「保育が困難または常時介護・看護が必要な旨」等の記載

・この診断書に関する費用等の負担は、請求者（患者）になります。

・ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

富士吉田市　子育て支援課　保育・幼稚園担当　TEL（0555）22-1111　内線　566